▲奥の大きいアリは、御影石製で全長

約1.5m。手前が大中小3個の黒玉砂

利石と針金で作った約15cmのアリ

や窪み、

大

のため、一つ ています。 とで作品にし

そ

で、

気軽に見に来てほし

女神輿、華やかに練る

作品は自由に見れます くのが石の魅力です。

一つの石に形

的な表情があ

見て

きさなど個性

▲100体のアリは11

月中旬まで徳島市内の

彫刻展に出品されます

し、全国大会にコマを進めた神田さん▶関西ブロック予選大会で準優勝

寄贈品の一覧表 ☆43・5003(情報課) までご連絡ください。 ございましたら、気軽に広報係地域の催しや明るい話題などが

展示記録や寄贈品の一覧表など紹介

あゆみ」を刊行しました。 のほど同館記念誌「二十年の 館して2年になることから、

動にも取り組んで

います。

冊

収集・保存のほか、 正井良徳館長は、

普及活

人形を知ってもらうきっかけに子を島内外にも配布し、淡路

面から人形関係資料等464件 また、これまで同館には各方

黒い稲穂が実る、古代米を栽培



起源や特色を紹介する常設展も紹介しています

事業年表や最近10年間の展示冊子では、開館当時からの 記録を写真付で掲載するほか、 などが紹介されています。 形・絵画・銅像等)の所在地 市内の人形に関する資料(人 淡路人形浄瑠璃資料館が開



なれば」 と話して

▲500部製作し、島 内の図書館のほか、

全国の県立図書館などにも配布します

の手間や

高齢者

叙勲

(瑞宝双

光

を受章

しました。

寄与された來馬さん地方自治の振興・発

きんが、

旧南淡町収入役として

▲來馬清さん(左)

▲愛着のある黒い古代米を手にする堀さん

います。

つて日本に米作りをもたらし

**るここ。 代米も元来は、慶事等こ一 がかるのが特徴。堀さんの古 がかるのが特徴。堀さんの古

▲黒く色づき、収穫間

たちに、

米作り

会表彰(家畜共済優良農家)

◆乳牛の部

真弓さん(賀集)

県農業共済組合連合

さを知ってもらたい

との

想

堀さんが作る古

代米は、

か

古代米は野生種に近く、

収穫

られました。稲穂の背が高

約25年前

から赤や黒の稲穂

得て、

地域活性化のため始め

たとされる海人族にヒントを 阿那賀で古代米を作って25年

堀洋雄さん(阿那賀)は、

をつける古代米を栽培して

カーブミラーを清掃奉仕

南淡ライオンズクラフ

來馬

清さん(北阿万)

●高齢者叙

南淡ライオンズクラブ(阿部計一会長、 会員 32 人) 奉仕活動の一環で、南淡地域の通学路を中心にカーブミラーの清掃を行い ました。役割を決めて4~5人の班に分かれ、 いきました。通行車両に迷惑をかけないようにして高い所の作業は難 ものでしたが、水アカや埃で汚れていたミラーが、見違えるように輝いた のを確認すると、会員たちの表情には笑顔がこぼれていました。



「人形資料

論文も掲載されています。

半頁には淡路人形の研究者の

も記載しているほか、

冊子後

の提供があり、

めて一枚一枚丁寧に磨いていきました

▲脚立に上がって磨く人、離れてミラー の映り具合を確認する人など、役割を決

(瑞宝双光章)を受章しい業務に従事し、社会に 対業務に従事し、社会に うん かん を対象とする 危険 業務 従事 者 叙 勲 る 危険 業務 に 警視 正)の 青木 瑞宝双光章を受章 ◆危険業務従事者叙勲(警察功労) 秀義さん(湊)

お め でとう

淡路人形浄瑠璃資料館「二十年のあゆみ」発刊

自宅庭で公開して 年以上石を彫ってきた北 います。 まの 北川さんの作品は、

0)

が特徴。

石に少しの手

変のまま自分の作品が残って

助けをするこ

石の姿を生かした作品が

ききません。 石の歴史の

何年

経っても不

ありのま

石彫家北川雅佳さん(賀集) 石の素材を生かした石こ トを県道阿万線沿いの

ありのままの石を使い、石ころアー 出身の力士、 が、 序二段 な彫刻展に出品しています。 川さんは、 石の個性を作品に生かす

トを製作

近所でも評判です。

鳴門御崎神社の例祭

北川さんは、

「石は長い年

然のものなので疲れない」

毎年島内外の色々

月をかけ、

深みや味が出てき

ます。重みや深みも感じられ、

中ではごまかしは

で優勝しました。 南あわじ市 (南聖也さん) 伊勢ヶ濱部屋に入門 国技館)で、 · 秋楽 今

26 日 大相撲秋場所千 9 勝ち、 勝の「善富士」

一段で優勝「善富士」

います。そんな地元出身の力をめざして日々稽古に励んで 士は現在4人で、 なお、 見事優勝しました。 南あわじ市出身の力 大関、 横綱

の優勝決定戦とな の同部屋の兄弟子と 「寄り切り」で

> 善富士 坂邊 白海竜 ◎地元力士紹介 野部屋、 (坂邊尚弥さん、 序二段) (森本竜司さん、 序二段)

(南聖也さん、 序二段) 伊勢 鳴戸部

伊勢

序二段)

(福岡翔輝さん、

濱部屋、福岡 濱部屋、

鳴門御崎神社(福良)の例祭が10月10日に行われ、約80kgの神 輿を福良出身の女性らが担ぎ、街中を練り歩きました 今年神輿を担いだのは、数えで33歳になる女性ら25人で、メンバー ました。担ぎ手らは、午前10時に同神社での神事の後出発し、 サジャ!チョーサジャ!」と掛け声をかけて華やかに神輿を担ぎ、地区 内の見物客を楽しませました。



宮城

最終、7戦全勝同士 を削り合って戦った 段の力士が、

しのぎ

約240人の序二 地元力士活躍!

れて、

います。皆さらっこも結ばれて、力士たちを勇気づけれて、力士たちを勇気づけれて、力士たちを勇気づけれて、力士をよっている。

皆さまも頑張っていたたちを勇気づけて

士を応援しようと40年ぶりに

力士後援会」も結成さ

▲笛の音に合わせて神輿を上下に練る担ぎ手たち

治利さん(賀集) 忠司さん(阿万) 富靖さん(倭文)

農業功労者表彰

出 山田野

前畠 碇

好孝さん(湊)

佳宏さん(榎列)

西口 児玉 谷 南 昭夫さん(広田)

恒夫さん(賀集) 湊一良さん(榎列)

義久さん(賀集) 勝さん(広田)

岸雄さん(志知)

池田 谷口

相撲全国大会出場

啓佑さん(榎列小)

国技館で開かれる「全日12月5日に東京・両国 本小学生相撲優勝大会」

神 田